

第54回全日本フィールドアーチェリー選手権大会 開催要項

第54回全日本フィールドアーチェリー選手権大会は、公益財団法人業務スーパージャパンドリーム財団の支援を受けて開催いたします。

1. 主催・主管 公益社団法人 全日本アーチェリー連盟

2. 後援 奥伊吹観光株式会社

3. 日程 2025年5月16日(金)～18日(日)

日程	時間	スケジュール
5月16日(金)	13:30～15:10	受付
	13:30～15:15	用具検査・公式練習
	15:30～	開会式
5月17日(土)	8:30～15:30	予選ラウンド
	16:00頃	予選通過者発表
5月18日(日)	8:30～15:15	イリミネーション～ファイナルラウンド
	15:45～	成績発表・表彰・閉会式

※ 競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある。

4. 会場 滋賀県米原市 グランスノー奥伊吹 特設コース
〒521-0301 滋賀県米原市甲津原奥伊吹
TEL:0749-59-0322 FAX:0749-59-0430

5. 競技方法

フィールド世界選手権ラウンド

- 予選ラウンドはマークコースおよびアンマークコースを各12標的行う。
- マークコース、アンマークコースは連続で行射を行い、途中で下山しない。
昼食休憩は設けず、競技中にコース内で随時食べる。
- バアボウ女子およびコンパウンド女子は予選ラウンドの上位4名がファイナルラウンドのセミファイナルに進出する。
- バアボウ男子・コンパウンド男子・リカーブ男女は、予選ラウンドの上位8名がイリミネーションラウンドに進出する。
なお、1つのカテゴリーで参加人数が8名に満たない場合、予選通過人数を4名とする場合がある。
- ファイナルラウンドはトーナメント表に従い、対戦を行う。
- イリミネーションの対戦は6標的で行い、マークの標的を使用する。
- セミファイナルおよびメダルマッチの対戦は4標的で行い、マークの標的を使用する。

6. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則(2024～2025年)フィールドアーチェリーによる。

7. 参加定員

部 門	種 別	選 考 対 象	定 員	
リカーブ部門	男子	前年度優勝者	1名	32名
		マーク記録選考	31名	
	女子	前年度優勝者	1名	24名
		マーク記録選考	23名	
コンパウンド部門	男子	前年度優勝者	1名	16名
		マーク記録選考	15名	
	女子	前年度優勝者	1名	8名
		マーク記録選考	7名	
ベアボウ部門	男子	前年度優勝者	1名	16名
		マーク記録選考	15名	
	女子	前年度優勝者	1名	8名
		マーク記録選考	7名	
合 計			104名	

8. 予選通過人数および表彰人数

部 門	種 別	通 過 人 数	表 彰 人 数
リカーブ部門	男子	8名	1位～3位
	女子	8名	1位～3位
コンパウンド部門	男子	8名	1位～3位
	女子	4名	1位
ベアボウ部門	男子	8名	1位～3位
	女子	4名	1位

9. 参加資格

- ① 競技日程の全スケジュールに参加可能の者。
- ② 2024年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録済みで、2025年度の登録申請をする者。
- ③ フィールドスターバッジ ブロンズ以上の所有者。
- ④ 第12項の選考対象期間内に開催された全ア連公認競技会において、マーク1ユニット(12標的)で下記⑤以上の記録を2回以上有する者。
※1ラウンド(24標的)の競技会は、ユニット毎に1ユニットと数え、ユニットの区別がないときは、1ラウンド(24標的)の得点の1/2を1ユニット(12標的)の得点とする。
- ⑤ 申請記録

部 門	種 別	マーク12標的
リカーブ部門	男子	114点
	女子	96点
コンパウンド部門	男子	125点
	女子	105点
ベアボウ部門	男子	114点
	女子	96点

10. 選考対象期間

2024年4月9日(火)から2025年4月7日(月)まで。

なお、第53回全日本フィールドアーチェリー選手権大会の記録も対象となります。

11. 選考方法

- ① シード選手：前年度の全日本フィールドアーチェリー選手権大会優勝者（各カテゴリー1名）。
前回大会優勝者が辞退した場合、2位からの繰り上げは行いません。
※シード選手については、第9項④⑤を免除します。
- ② 上記のシード選手が辞退した場合の欠員分は、記録選考枠に組み入れます。
- ③ 申請記録の合計点により上位の者から選考します。但し、合計点が同点の場合、全日本選手権、地区大会、都道府県大会の順で優先順位を決定し選考します。
それでも決定不能なときは、選考委員の責任により抽選にて決定します。
- ④ 本大会出場申請記録の対象とする公認競技会が公認申請・成績報告が正規の手続きで処理されていない場合、出場は認められません。

12. 参加費 10,000円

※ 加盟団体が取りまとめ、「参加納付書」に記載された振込先にお支払いください。

13. 申込方法

- ① 前記の資格を有する者は、別紙「個人申請書(単票)」に必要事項を記入して加盟団体へお申込みください。
- ② この「個人申請書(単票)」の内容が間違いないか申請者および加盟団体が必ず確認して申込んでください。
- ③ 加盟団体は上記①「個人申請書(単票)」を基に「出場資格申請書一覧」を作成し、文書交換システムにてお申込みください。なお、申請者がいない場合も、必ず「申請者なし」の連絡を入れてください。
- ④ 同一選手による複数部門へのエントリーは認められません。
- ⑤ 選考決定後の辞退はできません。
- ⑥ 所属先の変更(高体連→学連、学連→社会人、転勤等による異動)により、加盟団体が変わる選手は、新たな加盟団体で申請してください。

14. 申込先 全日本アーチェリー連盟 文書交換システム

文書種別(連盟宛): 競技会関係(ドロップダウンリストより選択してください)

文書名: 「全日本フィールド選手権大会申し込み」と記載。

※申請者がいない場合は、コメント欄に「申請者なし」と記載し送信してください。

15. 申込期日 2025年4月15日(火)17時 厳守

16. 選考会議 2025年4月19日(土)

※選考会議により出場選手が決定したら、直ちに加盟団体に選考結果を通知します。

17. 宿泊、弁当、送迎バスについて

宿泊施設、お弁当の手配、送迎バスの運行について、別途ご案内します。

※詳細は、旅行代理店(京王観光)からの案内をご参照の上、各自お申し込みください。

18. その他

- ① 選手はスターバッジおよび会員カードを必ず携帯してください。
なお、申込期日までにスターバッジの申請手続きを完了させることによりスターバッジの所有とみなします。「個人申請書(単票)」には申請したスターバッジの種類を選択し、No.は『申請中』を選択してください。
- ② 選手は指定された時間に、受付および用具検査を受け、開会式には必ず参加してください。
- ③ 申込期日近くに開催した公認競技会の記録を申請記録とする場合は、成績表を添付して仮申請を行うことを認めます。ただし、速やかにシステムの競技会報告の処理を行ってください。

- ④ 個人情報の取扱いについては、申請時に加盟団体は選手本人に第 20 項の内容を示し了解を得てください。
- ⑤ 競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負いません。
なお、出場選手については主催者が傷害保険(スポーツ保険)に加入します。
- ⑥ やむを得ず遅刻または欠席する場合は、必ず加盟団体を通して競技会事務局宛に「遅刻・欠席届」を提出してください。
なお、納付した参加費、昼食代等は返還しません。

19. 選手の心構え

- ① 選手は、礼儀を尊び規律を遵守し、かつ他の参加者との友好親善に努めてください。
- ② アンチ・ドーピングについて

【ドーピング検査】

- i 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- ii 競技会参加者(18 歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- iii 選手は、写真付き身分証明証(学生証、社員証、自動車免許証、パスポート等)を持参してください(本人確認のため義務付けられている)。
- iv 本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯してください。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- v 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了できなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- vi 本競技会参加者は、競技前 7 日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり使用したりしたもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行することが薦められます。
- vii 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- viii 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

20. 個人情報の取り扱いについて

- ① 使用目的は次の通り。
 - i 加盟団体への上場決定者選考結果通知。
 - ii 大会プログラム作成(大会プログラムは、大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する)。
 - iii マスメディア、会場内での参加選手や観客および加盟団体への成績表の配布並びに送付(ホームページ掲載を含む)。
 - iv 大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板等への掲示。

v 本連盟の公式ホームページおよびFacebook、YouTube等SNSへの画像・映像の
掲示。

なお、掲載されたくない場合は、その旨を事前に本連盟に連絡すること。

- ② 上記以外に利用する場合は、本人に通知し承諾を得る。
- ③ その他個人情報の取扱い(プログラム作成時の印刷業者への委託等)については、本連盟個人情報保護規程に基づき行う。

21. 競技会事務局

公益社団法人 全日本アーチェリー連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 707号室

TEL:03-6459-2812 FAX:03-6459-2813 e-mail:info@archery.or.jp

以上